(3) 問題の内容と趣旨

大　問	問　題　の　内　容	問　題　の　趣　旨
1	聞き取って（読み取って）適切に応答する。	全国比が低いのは，質問文の意味が理解できていないのか，それとも答え方が身に付いていないのかを，選択肢の数を増やして調べる。
2	適語を補充して正しい文を作る。	与えられた語の中から，文の内容に合うよう適切な語を選び，正しい文が作れるかどうかを調べる。
3	適語を補充して正しい文を作る。	与えられた語を文中の適切な位置に入れることによって，正しい文を作れるかどうかを見る。各設問は大問４の(1)(2)(4)に対応しており，出題形式を変えて易しい問題にした。これにより，どこでつまずいているかを調べる。
4	与えられた語を並べかえ正しい文を作る。	ＮＲＴの解答様式を変え，５つの単語の語順をすべて書かせることにより，生徒のつまずきの傾向を把握できるようにする。
5	文章の概要・要点を読み取る。	文章の概要の読み取りから，要点の読み取りへと，読む能力を段階的に把握できるようにする。

① 大問４

次の日本文に合うように｛　｝内の語をならべかえて英文を作り，その順を□□□□□の中に記号で書き入れなさい。

(1) わたしはたくさんの動物が見たいです。

I ｛ ア many　イ animals　ウ to　エ see　オ want ｝.

(2) わたしは秋より春が好きです。

I ｛ ア better　イ spring　ウ fall　エ than　オ like ｝.

(3) わたしはあなたにおもしろい本をあげますよ。

I will ｛ ア you　イ an　ウ give　エ book　オ interesting ｝.

(4) 窓のそばにいすが２つあります。

There are ｛ ア the　イ window　ウ by　エ two　オ chairs ｝.

(5) ポーラは新しいペンを買いに，その店に行きました。

Paula went to the store ｛ ア new　イ a　ウ buy　エ to　オ pen ｝.